

ずっと広がる未来のために

地球温暖化、少子高齢化など多くの問題を抱える、私たちの社会。自動運転、循環型社会への貢献、デジタルトランスフォーメーションといった、進み続ける時代への対応が求められています。

そんな今だからこそ、世界中のおよそ5万人の当社グループ従業員が「ジェイテクトの基本理念」のもと「地球のため、世の中のため、お客様のため」に貢献すべく、自動車事業、産機・軸受事業、工作機械・システム事業をはじめとする各事業が創業以来培ってきた経営資源を最大限に活かしながら、モノづくりの未来を見据え、その先にある可能性に挑戦します。

No.1&Only Oneを実現する



1921年創業の軸受メーカー・光洋精工と、1941年設立の工作機械メーカー・豊田工機。2006年に2社がともに手を取り合いジェイテクトは誕生しました。歴史ある両社の技術とノウハウを生かし、自動車部品事業に着手。世界No.1シェアの商品や、他社では真似できないOnly Oneの技術を多く持つことが当社の強みです。「良質廉価」を追求し、「安定した納税と雇用」、「環境への配慮」にも取り組み、社会を支え続けることが当社グループのよこびです。

設備投資額	623億円(2022年度)
製造拠点	129工場(グローバル)
グローバル展開	海外進出70年、取引先国数:151か国
改善活動	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度「創意工夫提案」件数:65,947件 ・社内からくり改善事例登録数:692件

「ジェイテクトの基本理念」を実践する



「ジェイテクトの基本理念」を実践できる「人づくり」として、「未来志向で課題を解決できる人財」、「意欲をもって自主的に能力を向上し続ける人財」、「自身も、ともに働く仲間も成長させられる人財」の育成に注力しております。そして、企業の成長には、多様な価値観を持つ人財の活躍が欠かせません。ダイバーシティを推進するため、全従業員を対象としたダイバーシティ教育を実施。また、様々な活躍支援を行うなど、働きやすい環境の整備に努めています。

連結従業員数	46,053人(2023年3月31日現在)
人財育成の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員一人当たりの教育訓練時間:7.7時間 ・ジェイテクト高等学園修了生延べ人数:3,998人(2023年3月31日現在) ・技能五輪全国大会 金メダリスト:2職種3名(2016年機械製図職種、2022年メカトロニクス職種)

新しい価値を生み出し続ける



より高品質な商品を提供する「サプライヤーとしての価値」と、頼れる「パートナーとしての価値」をお客様に感じていただくため、未来のモノづくりを見据えた先進の研究・開発体制を整えています。50万㎡規模の多種多様な独自の評価が行えるテストコース「ジェイテクト伊賀試験場」、実際の使用環境に近い状態での評価・解析を行う「大形軸受技術開発センター」、生産・稼働支援や知識・保全スキル習得に加えて、万が一の災害時でも、工作機械の復旧支援を迅速に実施する「カスタマーセンター」などにより、確かなモノづくりを支えます。

研究開発費	513億円(2022年度)
研究開発人財(単体)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究職:250人、製品開発職:1,008人(2023年3月31日現在)
イノベーションの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度 産学官連携プロジェクト数:7件(日本国内) ・国内イノベーションセンター:3拠点

